

授業科目	*キリスト教学(新約聖書)				単位	2		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	NU10102J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	久保田 理							
授業概要	<p>キリスト教の教えを伝えている聖書について、その内容と背景の全般について知ることで、キリスト教の考え方を学びます。また、キリスト教の礼拝における聖書と讃美歌の役割を知ることで、キリスト教に対する理解を深めます。そして、自己の思考においてキリスト教的な考察方法を手段として用いることで、学習の視野を広げ将来の糧となるものを蓄積します。</p> <p>この点を踏まえてキリスト教文化について学びを行います。その上で新約聖書において神であるイエス・キリストがどのように表現されているかを理解します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 新約聖書に記されている事柄について、その意味を説明できる。</p> <p>2. 新約聖書の契約としての神の国の約束について、その意味を説明できる。</p> <p>3. キリスト教の文化を理解し、礼拝に参加できる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	10	10	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	80		10	10			100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>予習として次回に参照する聖書の箇所を読み、意味を考える。 チャペルに毎回参加し聖書と讃美歌に親しみ、思い返す時を持つ。 授業を聴き考える力を養い、発表する。 学習したことを復習し、内容を理解して日常に反映する。 主の祈りを覚える。 レポートに従い教会に出かけてキリスト教を経験しキリスト教への理解を深め、レポートの提出期日を守る。</p>				<p>予習として次回に参照する聖書の箇所を読む。 チャペルに毎回参加し聖書と讃美歌に親しむ。 授業を聴き考える力を養う。 学習したことを復習し、内容を理解する。 主の祈りを覚える。 レポートに従い教会に出かけてキリスト教を経験し、レポートの提出期日を守る。</p>				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	新約聖書の構成	講義	新約聖書「マタイによる福音書1章1～17節」を読む。	30
2	キリスト教の礼拝1	講義	新約聖書「ローマの信徒への手紙12章1～8節」を読む。	30
3	キリスト教の礼拝2	講義	新約聖書「コリントの信徒への手紙ー11章23～26節」を読む。	30
4	三位一体1	講義	旧約聖書「出エジプト記3章1～14節」を読む。	30
5	三位一体2	講義	新約聖書「エフェソの信徒への手紙1章3～7節」を読む。	30
6	ペンテコステ	講義	新約聖書「使徒言行録2章1～13節」を読む。	30
7	キリスト教の教派1	講義	新約聖書「ヨハネによる福音書1章35～42節」を読む。	30
8	キリスト教の教派2	講義	新約聖書「マタイによる福音書16章13～20節」を読む。	30
9	クリスマス1	講義	新約聖書「ルカによる福音書2章1～7節」を読む。	30
10	クリスマス2	講義	新約聖書「ルカによる福音書2章8～20節」を読む。	30
11	クリスマス3	講義	新約聖書「ヨハネによる福音書1章1～18節」を読む。	30
12	クリスマス4	講義	新約聖書「マタイによる福音書2章1～12節」を読む。	30
13	イースター1	講義	新約聖書「マタイによる福音書26章17～30節」を読む。	30
14	イースター2	講義	新約聖書「マタイによる福音書28章1～10節」を読む。	30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	聖書の構成を理解し指示された箇所を開く。 聖書の中に出てくる単語の読み方と意味を確認する。 讃美歌の構成を理解し指示された箇所を開く。 讃美歌の歌詞の意味を考える。			
テキスト	聖書、讃美歌。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介				
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	キリスト教への理解を深め、自身の価値観や判断基準の一つとして身に付ける。 1. 授業で扱った聖書の箇所を読み、考える。 2. 聖書に親しむために授業で扱わない箇所も読む。 3. 讃美歌は声に出して歌う。 4. 自分の住まいの近くの教会の場所を行って確認する。			
達成度評価に関するコメント	試験(定期試験 80 点)、レポート(教会訪問レポート 10 点)、発表(授業での発表 10 点)			

